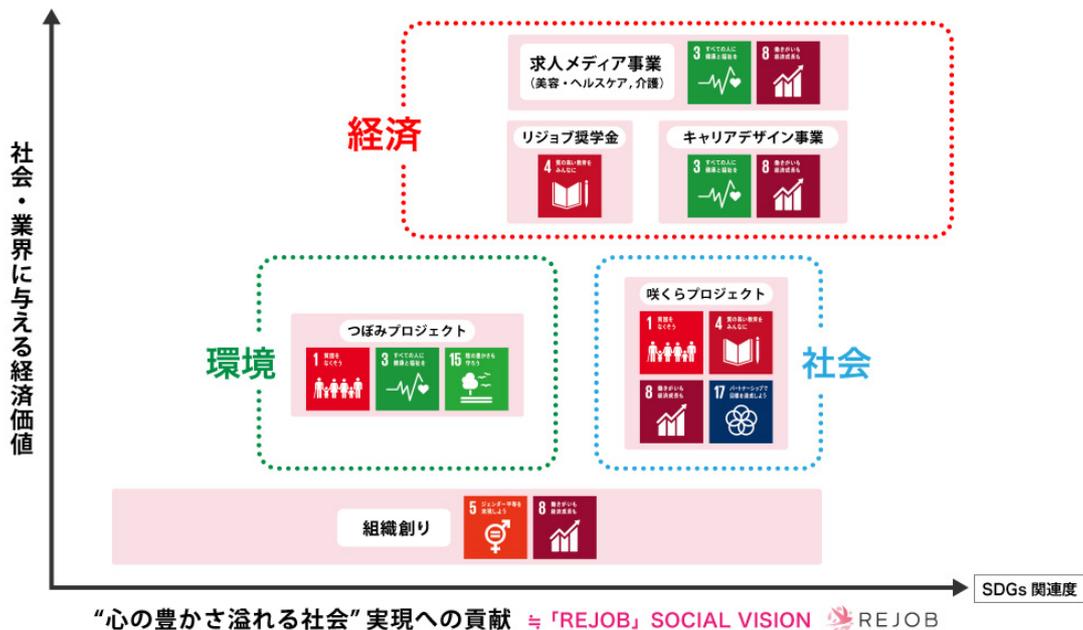


# 『リジョブが取り組むSDGs』

～リジョブ式SDGsマップと各事業・プロジェクトのつながり～



国連発足後初の“全会一致採択”で話題の「持続可能な社会を実現するための17のゴール」SDGs。SDGsは発展途上国のみならず、先進国も取り組むべきユニバーサル（普遍的）な目標であり、日本もSDGs先進国を目指し、積極的な姿勢を見せています。

リジョブはSDGsが今ほど話題になる前から、美容・ヘルスケア・介護といった“おもてなし業界”における求人メディア事業やCSV（Creating Shared Value）推進プロジェクトを通し、事業を通して社会課題の解決にチャレンジしてきた、2019年に創業10周年を迎えるソーシャルベンチャーです。

CSVは「企業と社会の両方に価値を生み出す共有価値の創造」を指しており、SDGsはCSVの発展形とも言われています。そこで、リジョブでは10周年を期に、各事業やプロジェクトとSDGsとの関連性を可視化し、組織として目指すべき方向性を内外に示すために『リジョブ式SDGsマップ』を作成しました。

この『リジョブ式SDGsマップ』作成にあたり、「社会・業界に与える経済価値」を縦軸とし、リジョブのソーシャルビジョンである「“心の豊かさ溢れる社会”実現への貢献」を横軸としました。そして、SDGsが「環境」「経済」「社会」の3つの側面に分類できることを大枠として捉え、各事業やプロジェクトを3つの枠内に配置。また、マップの土台にはリジョブが事業と両輪で大切にしている「組織創り」を配置しています。

リジョブは各事業やプロジェクトの推進を通し、この『リジョブ式SDGsマップ』に明示されているゴール達成に向け挑み続けることで、「心の豊かさあふれる社会の実現」に近付いていきます。

## 【ベース】

## 組織創り

5 ジェンダー平等を  
実現しよう8 働きがいも  
経済成長も

マップの土台に配したのは『組織創り』。リジョブには女性マネージャーや女性幹部候補が多く、性別に関係なく活躍できるカルチャーがあります。そして、意欲と能力がありビジョンにマッチする方であれば、国籍や性別（LGBTなど、性的マイノリティの方を含む）などに関係なく、多様な人材を積極的に登用。時短社員制度やリモートワークといった多様な働き方を取り入れながら、ダイバーシティを推進しています。

また、メンバーが当事者意識をもって働きやすい組織創りに携わる「委員会制度」をはじめ、3ヶ月毎に行う「決起会」、全社員が参加する「大運動会」などの社内イベントや仕組みを通し、雇用形態や部署を問わずに縦・横・斜めの関係を深めています。2019年3月には「進化」をテーマに働きやすさを考慮した新オフィスへと本社移転いたしました。これら一連の取り組みは、メンバーの「働きがい」にも繋がっています。

## 【社会領域】

咲くら  
プロジェクト1 貧困を  
なくそう4 質の高い教育を  
みんなに8 働きがいも  
経済成長も17 パートナーシップで  
目標を達成しよう

2015年にスタートした、CSV推進『咲くらプロジェクト』。「日本が誇る技術とサービスを世界へ」をテーマに発展途上国の低所得の方々を対象にしたセラピスト養成講座を開講し、世界の美容・リラクゼーション人口を増やす活動を行っています。既に300名以上の卒業生を輩出し、中にはフィリピンでトップセラピストとして活躍する方も。現地の方々が手に職をつけ、経済的に自立する為の支援を通して貧困や雇用の課題解決に取り組み、世界中の人々の心を豊かにする。そのような社会をリジョブは目指しています。

## 【環境領域】

つぼみ  
プロジェクト1 貧困を  
なくそう3 すべての人に  
健康と福祉を15 陸の豊かさも  
守ろう

「事業以外の側面からも、地域社会に価値提供をしたい」という想いからスタートした、『つぼみプロジェクト』。次世代を担う子ども達や高齢者の方々と世代を超えたコミュニティ創りを目的に、地域の皆さまをご招待しての田植え・稲刈り体験や炊き出しイベント等を企画・実施しています。収穫したお米を地域の子ども食堂に寄付するなどメンバーが積極的に地域に働きかけることで、子ども・高齢者・低所得の方々・外国籍の方々など、社会的弱者と呼ばれる方々を誰ひとり取り残さない豊かな社会を目指し、豊島区の皆さまと協働しての地域コミュニティ創りに当事者意識をもって関わっていきます。

## 【経済領域】

求人メディア事業  
(美容・ヘルスケア・介護)

リジョブの主要事業である、「美容・ヘルスケア・介護」領域における『求人メディア事業』。

「美容・ヘルスケア」領域に対しては、業界初の成果報酬型ウェイト型システムを用いた求人メディア運営を通し、コストを従来の1/3~1/2に抑えつつ・サロンの世界観が伝わる採用活動を実現。浮いた分のお金を従業員へ還元する仕組みを整えたり、「美容師として働きたいが、子育て等の理由で労働市場に出てこれない」といった方々が業界に従事できる環境を創ることで、働き方改革を推進し業界全体を盛り上げたいと考えています。

「介護」領域に対しては、「少子高齢化」という日本・そして世界全体がこの先抱える深刻な社会課題に対し、「ジョブシェアリング」の概念を業界に浸透させ、業界従事者を増やすことで、高齢者が生き生きと暮らせるような、豊かな社会の実現につながる事業を行ってまいります。

## リジョブ奨学金



リジョブが関わる業界において、「人材育成⇒雇用支援⇒就業拡大」を一気通貫でサポートしていくことを目指す(=リジョブ流SPA構想)中で、土台となる「人材育成」をサポートする重要なポジションを占めているのが、『リジョブ奨学金』。業界を志す美容専門学生に対し、給付型奨学金を支給しサポートすることで、業界全体の未来を盛り上げたいと考えています。

キャリアデザイン  
事業

『キャリアデザイン事業』として、リジョブが支援する美容・ヘルスケア・介護等のおもてなし業界で活躍されている方々に向けた応援メディアを運営。多様な働き方やキャリアデザインに関する取材調査を行い情報を発信することで、自分に適したスタイルで長く働き続けられる社会の実現を目指しています。

## 【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社リジョブ コーポレート推進室 広報担当：那須 / 窪田

TEL : 03-5937-2354 URL : <https://rejob.co.jp/> e-mail : [pr@rejob.co.jp](mailto:pr@rejob.co.jp)